



号外
秋号

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

明日の日本 生活が第一

うてな英明 事務所 連絡先

〒125-0006 東京都葛飾区堀切5-48-5

TEL/FAX (03) 3838-2755

http://hideaki-utena.com/

e-mail:daieimei@yahoo.co.jp

うてなの、活動の主点は
「教育」「医療」「介護」です。

① 教育

教育関連の民間企業に居た経験を活かし、教育改革・地域との連携・特別支援教育の充実など「安心して子育てができる葛飾区」づくりを実現します！

② 医療

姉の未熟児での死亡、もう完治はしましたが、兄が小児難病であった実体験から「産科・小児科医療の充実」の重要性を切に感じています。産科・小児科医療関連の予算の拡充、医師の十分な確保や病院の夜間対応などの充実を目指します！

③ 介護

母が祖母の介護をしている「老老介護」や、厳しい「介護」現実を目の当たりにしました。介護人材の確保や地域包括支援センター等々、「介護現場の整備・充実」を目指します！

この3点を軸に、この街に住んで良かった。
この街で子どもを育てたい。この街でセカンドライフを送りたい...
そういう街づくりが、今の葛飾区には必要なのです。

ぜひとも、うてな英明に大きな期待をお寄せください！



区政・新時代！！

民主党は教育予算を増やします。

高校無料化、奨学金拡充で
すべての人が学べるように。

民主党は、教育予算を充実させることで、学校が子どもたちを教育する力を高め、すべての人がが学校で学べるようにします。
具体的には、日本の教育機関に対する国や地方自治体の財政支出の割合をOECD平均(5.0%)まで引き上げ、次の5つの政策を実行します。
①公立高校の授業料を無料化。
②私立高校などの通学者の学費負担を軽減。(年12万～24万円程度)
③希望すれば最低限の生活費までも借りられる奨学金制度を創設。
④教員の資質向上のため養成課程を6年制(修士)に。
⑤教職員の数を子ども1000人当たり73人に。(現在、OECD平均72.8人、日本は60.2人)



子ども・子育てを応援します。

☆子ども手当(児童手当)の創設

0歳から中学校卒業までの子どもに、一人当たり月額2万6000円(年額31万2000円)を「子ども手当」として支給し、未来を担う子どもたちが安心して育つことのできる社会を実現します。

☆保育サービスの充実

地域の多様な人材・施設を積極活用し、待機児童の解消を進めます。また、就学前の子どもたちに質の良い保育を提供できる体制を整えます。

☆ひとり親世帯への支援策

児童扶養手当の減額規定の削除、父子世帯への児童扶養手当の支給、生活保護給付の母子加算復活などにより、ひとり親家庭が安心して子育てできる環境を整備します。

ご挨拶

自分が住む街を良くしたいそこに理由はいらない！

人を育て、人が安心して暮らし、人が笑っていられる...そんな『人』を大切に作る街・葛飾。下町の人情味あふれる葛飾を今こそ再認識し、大切にしていきたい。

私・うてな英明は、一貫して『人』を大切にする。そうした強い想いから、葛飾区の皆様のお役に立ちたいと思っています。



うてな英明 プロフィール
Utena Hideaki

- 昭和53年(1978年)5月生まれ
- 葛飾区立南綾瀬小学校卒業
- 金町にある進学塾・早友学院に通う
- 渋谷教育学園幕張高等学校付属中学校卒業
- 渋谷教育学園幕張高等学校卒業
- 成城大学法学部法律学科卒業
- 株式会社 ギョウせい(出版社)入社 教育図書担当に配属
- 株式会社 日本教育新聞社に転職 教育の専門新聞社で勤務
- 民主党・衆議院議員 武正公一 秘書を経て
- 現在、民主党葛飾政策委員(区政担当)として活動中

堀切在住。趣味：サッカー・サッカー観戦、音楽鑑賞

政権交代の変化を区政に取り込み、区民の生活第一の区政を実現するため、子育て、教育、医療、地域経済に特に力を入れてまいります。

基本方針

1

行政を効率化し安定した行政サービスの提供体制を構築する

ムダを省き、民主党政権の打ち出す新たな政策を、行政サービスとして提供していく事が重要と考えます。

2

区民との協働を推進する

自主財源の乏しい我が区においては、斬新なアイデアとそれを支える人材の活用が重要です。区と区民の協働を推進し地域の魅力を高めます。

3

新しい事にチャレンジする体制を整備する

役所の人事やシステムを変え、外からの風を取り入れ、新しいことにも積極的にチャレンジできる仕組みを作ります。

安心できる子育て・教育

- ・子育て支援センターの充実。
- ・発達に心配のある子供たちへの支援強化。
- ・教育の多様化と活性化を図るため、民間人校長やコミュニティスクールの導入を目指します。
- ・経済的な問題で教育に格差が出ないように対策を取ります。
- ・学校図書館の充実。

住まい・防災・環境

- ・住宅耐震化助成の対象地域拡大、自己負担の軽減など、建物の耐震化を促進します。
- ・緑化を推進。公園の整備や屋上緑化を進めます。
- ・持続可能社会実現のため、太陽光発電の普及やゴミの減量化を推進します。
- ・自転車を活かしたまちづくりを進めるため、サイクリングロードを充実させます。

政治・行政改革

- ・自主財源の確保のため、さらなる行政の効率化を図ります。
- ・地方議員年金の廃止、分権時代の新しい区政への変革、自治基本条例を制定を目指します。

産業・雇用

- ・地域の中小零細企業支援策を強化します。
- ・中小企業融資の拡大や理科大との連携。
- ・雇用の安定を図るため職業訓練を大幅に増やします。
- ・区内農業の振興のため、区内産食材を学校給食に取り入れます。

医療・介護・福祉

- ・救急搬送時間の短縮を図ります。葛飾区平均53分を全国平均33分程度に！
- ・誰もが安心して住める地域を目指し、地域医療への支援を強化します。
- ・医療資源の確保策として、医療機関の誘致などを議論します。
- ・介護施設の増設や人材を確保し、介護難民ゼロを目指します。
- ・役所の介護現場力の向上を図るため、区営基幹型地域包括支援センターを設置します。